

特定非営利活動法人 事業継続推進機構

A Specified Non-Profit Japanese Corporation

Business Continuity Advancement Organization (BCAO)



BCAO 事業継続資格制度

2015年12月

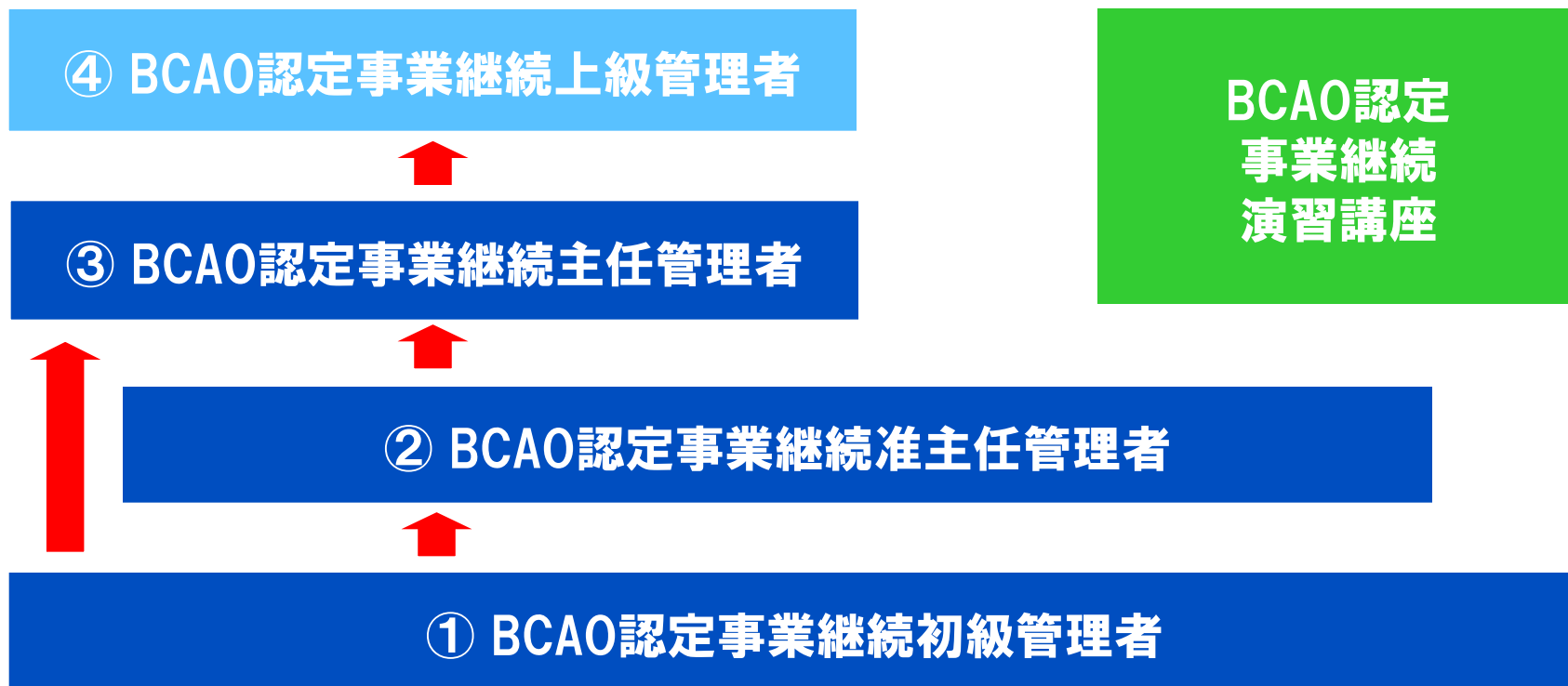
特定非営利活動法人 事業継続推進機構 (BCAO)

- ◆日本企業および公的組織の事業継続管理者および担当者の基礎知識の習得を容易にするため、また事業継続の実務経験者の専門性を向上させるために専門資格制度を構築する。
- ◆企業および公的組織の事業継続管理者および担当者が、自社で事業継続を推進できるようにする。
- ◆企業および公的組織の事業継続管理者および担当者が、企業・組織間で事業継続に関して共通概念で相互に理解できるようにする。
- ◆有事が発生し実際に事業継続を発動させる状態に陥ったとき、策定されている事業継続を実行できるようにする。

※BCP策定コンサルタント育成を目的とした資格制度ではない

平常時の事業継続の計画策定、継続的改善を実施するための資格として、4段階の事業継続管理者資格を制定する。

また、事業継続の実施運用に不可欠な対応能力を向上させるための、事業継続演習講座を設ける。



①初級管理者資格の概要

◆ 名称

BCAO認定 事業継続初級管理者

BCAO Certified Business Continuity Specialist Grade I

◆ レベル

事業継続の基礎知識を取得し、事業継続とは何かを理解できる

◆ 受験資格：誰でも受験可能

◆ 講習・試験

5時間の講習と1時間の試験

◆ 資格認定条件

個人正会員、法人正会員、法人賛助会員、学生会員または資格会員であること(試験合格後の入会可。この点は全資格共通)

◆ 資格の有効期限

3年(全資格共通)

◆ 受験料

3万円



②准主任管理者資格の概要

◆ 名称

BCAO認定 事業継続准主任管理者

BCAO Certified Business Continuity Specialist Grade II

◆ レベル

自社の事業継続を推進するための知識がある
事業継続の担当者の役割を理解している

◆ 受験資格

「事業継続初級管理者」取得者であること

個人正会員、法人正会員、法人賛助会員または学生会員である
こと(資格会員は認めない)

◆ 講習・試験： 講習(2日間)＋試験

◆ 資格の有効期限： 3年(全資格共通)

◆ 受験料

15万円(講習10万円＋試験5万円)



③主任管理者資格の概要-1

◆ 名称

BCAO認定 事業継続主任管理者

BCAO Certified Business Continuity Specialist Grade III

◆ レベル

- 自社で事業継続の推進の実務を担える
- 事業継続計画・体制の維持管理ができる
- 企業間(部門間)で事業継続に関して共通概念で相互に理解できる
- 事業継続計画の策定・運用にあたり、必要に応じて事業継続コンサルタントと対応ができる

◆ 受験資格

- 「事業継続初級管理者」取得者(「事業継続准主任管理者」は講習の一部を免除)
- 個人正会員、法人正会員、法人賛助会員または学生会員であること(資格会員は資格認定しない)



③主任管理者資格の概要-2

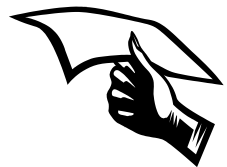
◆ 講習・試験

- 初級管理者から主任管理者試験を受験する場合：講習(5日間)＋試験
- 准主任管理者(2日間の講座を受講)から主任管理者試験を受験する場合：講習(3日間)＋試験
- 5日間の講座を受講して准主任管理者となった場合：講習は不要で試験のみ(試験料は必要)

◆ 資格の有効期限： 3年(全資格共通)

◆ 受験料

- 初級管理者から主任管理者試験を受験する場合の費用：
30万円(講習25万円＋試験5万円)
- 准主任管理者から主任管理者試験を受験する場合の費用：
20万円(講習15万円＋試験5万円)



◆ 初級管理者

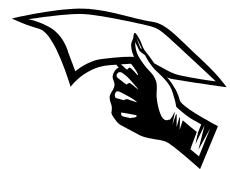
- 資格更新時に、2時間の講座、またはそれに代わるWeb講習等を受講すること(無料)

◆ 准主任管理者

- 年間必須受講講座：8講座
- 4講座を1日で実施
- 1講座の時間は90分、受講料は5,000円(4講座/1日)

◆ 主任管理者

- 年間必須受講講座：8講座
- 4講座を1日で実施
- 1講座の時間は90分、受講料は5,000円(4講座/1日)



主任管理者資格と准主任管理者資格の整理

- ①初級管理者より、主任管理者資格を受験するものは5日間コースの講習、准主任管理者資格のみを受験するものは2日間のコース講習とする。
- ②准主任管理者資格は、初級管理者と主任管理者の中間に設け、どちらかという初級管理者のほうに近い位置づけとする。
- ③2日間のコースで准主任管理者資格を取得したものは、原則1年後以降主任管理者資格を受験できる。ただし、5日間コースを受講し、准主任管理者となったものは、1年の制限なく試験を受けることができる。
- ④准主任管理者資格から主任管理者資格を受験するものは、3日間の講習とするただし、5日間コースを受講したものは、この3日間の講習を受講する必要がない。
- ⑤准主任管理者および主任管理者は、個人正会員または法人賛助会員、法人正会員とする。資格会員は認めない。
- ⑥継続教育：主任管理者と准主任管理者は、継続教育を受けることとする。
- ⑦試験：主任管理者と准主任管理者は、同じ日に試験を同じ会場で行う。ただし、記述式、論述式などの問題は、主任管理者と准主任管理者で難易度、問う内容、などを変える。

主任管理者資格と准主任管理者資格の新たな取得の仕組み(2011年7月施行)



受験者分類	目指す資格		講習名	講習期間	講習費用	試験費用	合計金額	講習内容
准主任管理者	主任資格	従来の仕組	主任管理者講習	3日	15万円	5万円	20万円	・座学 ・ワークショップ
	主任資格	新たな仕組	継続教育	4日 (90分×4講座 ／1日)	2万円 (1日／5千円× 4日)	5万円	7万円	・主任管理者テキスト ・ワークショップ ・トピックス
初級管理者	准主任資格	従来の仕組	准主任管理者講習	2日	10万円	5万円	15万円	・座学中心 ・簡単なワークショップ有
	主任資格	従来の仕組	主任管理者講習	5日	25万円	5万円	30万円	・座学 ・ワークショップ
	主任資格	新たな仕組	専門家レベルアップ 教育	4日 (90分×4講座 ／1日)	4万円 (1日／1万円× 4日)	5万円	19万円	・主任管理者テキスト ・ワークショップ ・トピックス
			准主任管理者講習	2日	10万円			・座学中心 ・簡単なワークショップ有
資格をお持ち でない方	主任資格	新たな仕組	初級管理者講習	1日	3万円		22万円	・座学
			専門家レベルアップ 教育	4日 (90分×4講座 ／1日)	4万円 (1日／1万円× 4日)	5万円		・主任管理者テキスト ・ワークショップ ・トピックス
			准主任管理者講習	2日	10万円			・座学中心 ・簡単なワークショップ有

④上級管理者資格の概要

◆ 名称

BCAO認定 事業継続上級管理者

BCAO Certified Business Continuity Specialist Grade IV

◆ レベル

- 自社で管理職・リーダーとして事業継続の構築の実務を担える
- 事業継続の維持管理ができる

◆ 受験資格

主任管理者取得者かつ資格認定要件を満たすこと

◆ 講習・試験

別途検討

◆ 資格認定条件

経験年数、継続教育時間を考慮する(詳細は別途検討)

- ◆ 名称
事業継続演習講座
Business Continuity Exercise Course
- ◆ レベル
演習設計、実施運営、評価改善の知識が習得できる
- ◆ 受験資格
企業や団体組織の事業継続マネジメント推進に携わる方で「事業継続初級管理者」の同等以上の事業継続の基礎知識を有していること
- ◆ 講習
2日間(知識の取得に加えてシナリオを用いた緊急事態、事業継続対応の机上訓練(実技)を必要とする)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構



A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

本部:

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-1-21 新虎ノ門実業会館ビルB3階

TEL:03-5521-2235 FAX:03-3281-2181

Eメール:bc@bcao.org

ホームページ:www.bcao.org

支部:

〒550-0004

大阪府大阪市西区靱本町1-5-18 ミフネ本町ビル 806号室

TEL:06-6479-0771 FAX:06-6479-0772